

令和3年受付分の請願・陳情・政策提案 一覧

◇請願

受理なし

◇陳情

受理番号	受理日	件名	要旨	審査付託先	本会議結果	備考
3陳情第1号	R3.1.26	日本医科大学永山病院の移転・建替えに関する陳情	日本医科大学永山病院の移転・建替え事業に対する市の財政支援について、支援の対象や規模、当該病院跡地の取り扱いを含め、意思形成過程を市民と共有するよう市に求めてほしい。 また、議会においても、議会の意思形成過程が市民に見える形で議論を深めてほしい。	議会運営委員会	R3.3.29	採択
3陳情第2号	R3.2.17	安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康をまもるための意見書の提出に関する陳情	国民が安心して暮らせる社会実現のために、次の事項について国へ意見書を提出してほしい。 1 今後も発生が予想される新たな感染症拡大などの事態にも対応できるよう、医療、介護、福祉に十分な財源確保を行うこと。 2 公立公的病院の統合再編や地域医療構想を見直し、地域の声を踏まえた医療体制の充実を図ること。 3 安全・安心の医療・介護提供体制を確保するため、医師・看護師・医療技術職・介護職等を大幅に増員すること。 4 保健所の増設・保健師等の増員など公衆衛生行政の拡充を図ること。ウイルス研究、検査・検疫体制などを強化・拡充すること。 5 社会保障に関わる国民負担軽減を図ること。	健康福祉常任委員会	R3.3.29	不採択
3陳情第3号	R3.2.17	災害時災害救護活動を行う（公社）東京都柔道整復師会南多摩支部所属柔道整復師への新型コロナウイルス感染症のワクチン接種に関する陳情	「新型コロナウイルス感染症」のワクチン接種順位について、災害時に多摩市における災害救護所で活動することになる（公社）東京都柔道整復師会南多摩支部の所属会員を「医療従事者」の枠組に入れてほしい。	健康福祉常任委員会	R3.3.29	趣旨採択
3陳情第4号	R3.6.17	東京2020オリンピック・パラリンピック大会の多摩市事業で予測される新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に関する陳情	多摩市は、聖火リレー、自転車ロードレース、学校連携観戦などの市の大会に向けた取り組みにおいて、最新の感染状況を踏まえて、どのような感染拡大のリスクがあるのかを見直し、最善の感染拡大防止対策をとって下さい。	子ども教育常任委員会	R3.7.14	採択
3陳情第5号	R3.8.26	要配慮児の入所に関する陳情	特別支援学級・特別支援学校に通っている学童クラブに在籍している要配慮児の入所判定基準を見直し、第一希望の学童クラブに入所できるようにしてほしい。	子ども教育常任委員会	R3.9.15	採択
3陳情第6号	R3.8.26	新型コロナウイルス感染対策手当に関する陳情	新型コロナウイルス感染対策手当を保育施設で働く全職員に支給してほしい。	子ども教育常任委員会	R3.9.15	不採択
3陳情第7号	R3.8.26	保育士等の処遇改善に関する陳情	1. 保育園で働く全ての職員に対して更なる処遇改善をしてほしい。 2. 宿舍借り上げ支援事業の対象を広げてほしい。	子ども教育常任委員会	R3.9.30	審議未了
3陳情第8号	R3.8.26	常勤保育士配置に関する規制緩和を行わないことを求める陳情	短時間勤務保育士だけで担当できるとする規制緩和を実施しないよう市に働きかけてほしい。	子ども教育常任委員会	R3.9.15	不採択
3陳情第9号	R3.8.26	年度初めからの定員分の補助を求める陳情	入所児童数が定員に満たない場合でも施設運営に支障をきたさないよう、年度初めから認可定員に対する補助（定員定額制）をしてほしい。	子ども教育常任委員会	R3.9.30	審議未了

令和3年受付分の請願・陳情・政策提案 一覧

10	3陳情 第10号	R3.8.26	多摩市和田の厚生荘病院の閉院計画を中止し、地域医療を守り、存続させるよう一般財団法人愛生会（以後愛生会と記す）と東京都に働きかけることに関する陳情	多摩市和田にある厚生荘病院の閉院を中止し、地域医療を守り、存続させるよう、愛生会と東京都に働きかけてほしい。	健康福祉 常任委員会	R3.9.30	審議未了	
11	3陳情 第11号	R3.8.26	多摩市和田の厚生荘病院の閉院計画を中止して、病後児保育事業を継続するよう一般財団法人愛生会（以後愛生会と記す）と東京都に働きかけることを求める陳情	多摩市和田の厚生荘病院の閉院計画を中止して、病後児保育事業を継続するよう、愛生会と東京都に働きかけてほしい。	子ども教育 常任委員会	R3.9.15	不採択	
12	3陳情 第12号	R3.11.16	デフリンピック東京開催を求める意見書の提出に関する陳情	2025年に開催されるろう者のオリンピック「デフリンピック」を東京で開催することを求め、東京都に対して意見書の提出をしてほしい。	子ども教育 常任委員会			
13	3陳情 第13号	R3.11.24	パートナーシップ制度（案）及び性的マイノリティに関する施策について、慎重な検討を求める陳情	現在、市で検討されている同性パートナーシップ制度について、わが国の婚姻制度や家族の在り方に重大な影響を及ぼす恐れがあるため、性的マイノリティに関する施策については、現行法及び施策の活用を基本として、慎重に検討してほしい。	生活環境 常任委員会			
14	3陳情 第14号	R3.11.24	「戦没者の遺骨収集の推進に関する法律」に基づき、「沖縄戦戦没者の遺骨等を含む土砂の採取の断念を政府に求める意見書」の提出を求める陳情	すでに、沖縄県議会や大阪市議会において全会一致で、東京都でも小金井市や清瀬市など、10月18日時点で全国134の自治体の議会（沖縄県県外109自治体の議会）で、遺骨等の混入した沖縄本島南部地域からの土砂採取に反対する意見書が採択されている。 政府に対し、多摩市議会からも下記の意見書を提出してほしい。 「戦没者の遺骨収集の推進に関する法律」に基づく基本計画にあるように、「遺族の心情に鑑み、戦没者の遺骨の尊厳を損なうことのないよう、丁寧な配慮しつつ、戦没者の遺骨収集を推進する」ために、沖縄本島南部地域の戦没者の遺骨等を含む土砂の採取計画を断念すること	総務 常任委員会			
15	3陳情 第15号	R3.11.24	アルプス処理水海洋放出に反対する意見書提出を求める陳情	アルプス処理水の海洋放出に反対する意見書を国に提出してほしい	総務 常任委員会			

◇郵送陳情

	受理番号	受理日	件名	要旨	審査付託先	本会議結果	備考
1	3郵送陳情 第1号	R3.2.5	自衛隊の医療部隊増強について意見書を国に提出することに関する陳情	今後も起きうるパンデミック「人獣共通感染症」に備え、自衛隊の医療部隊増強について、防衛省に意見書を提出してほしい。		R3.3.1	議長報告
2	3郵送陳情 第2号	R3.3.30	厚生労働省へ保健所の感染症に対する機能強化の意見書を提出することに関する陳情	新型コロナウイルス感染症終息後の海外交流再開に向けて、国へ保健所の機能強化について意見書を提出してほしい。		R3.6.1	議長報告
3	3郵送陳情 第3号	R3.5.10	首都東京の在日米軍基地返還の道筋をつける為、対外的情報省の設立を求める意見書を防衛省に提出することに関する陳情	在日米軍の基地返還の道筋をつけるため、防衛省に対外的情報省を設立する意見書を提出してほしい。		R3.6.1	議長報告
4	3郵送陳情 第4号	R3.5.25	「地域的な包括的経済連携（RCEP）から撤退することを求める意見書」提出を求めることに関する陳情	国会で承認された「地域的な包括的経済連携（RCEP）」による関税の撤廃は、国内産業への打撃による不況や、日本の農業への打撃、食の安全や情報保護の上での懸念があるため撤退を求める意見書を国会及び関係行政庁に提出してほしい。		R3.6.1	議長報告
5	3郵送陳情 第5号	R3.6.7	パンデミックに潜在看護師を活用すべきと国に意見書を提出することに関する陳情	今後の自然災害やパンデミックへの対応として国内の潜在看護師の活用を図るため、自衛隊の即応予備自衛官制度を参考にした新組織の創設を求める意見書を国に提出してほしい。		R3.6.23	議長報告

令和3年受付分の請願・陳情・政策提案 一覧

6	3郵送陳情 第6号	R3.6.21	辺野古新基地建設の中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について国民的議論を行い、憲法に基づき公正かつ民主的に解決するべきとする意見書の採択を求める陳情	1. 民意に反する辺野古新基地建設工事を中止し、普天間基地を運用停止にすること。ことに沖縄戦戦没者の遺骨の残る沖縄島南部から採取した土砂を埋立てに使用することは、戦没者の尊厳を損なうものであり、認められるべきではないこと。 2. 普天間基地の代替施設が日本国内に必要か否か国民的議論を行い、国会で沖縄の米軍基地の負担軽減を国が責任をもって行う法整備等の仕組みのなかで解決すること。 3. 普天間基地の代替施設が国内に必要だという結論になるのなら、沖縄以外の全国すべての自治体を等しく候補地とし、一地域への一方的な押付けとならないよう、公正かつ民主的な手続きにより決定すること。 を議会において採択し、その旨の意見書を、国及び衆議院・参議院に提出されたい。		R3.9.1	議長報告	
7	3郵送陳情 第7号	R3.8.18	関戸公民館特別天井改修工事が長期間に及ぶことについての陳情	関戸公民館特別天井改修工事により市民ロビー、ギャラリー、学習室が8か月の長期間に及び利用不可となることは市民生活上に甚大な影響を及ぼす。多摩市は代替え施設を用意しておらず配慮に欠ける。代替え施設確保まで工事延期を陳情する。	子ども教育 常任委員会	R3.9.15	不採択	
8	3郵送陳情 第8号	R3.8.18	特別定額給付金の再度実施について求める意見書を多摩市議会が政府に提出することに関する陳情	令和2年4月20日に閣議決定した特別定額給付金は、政府が見えざる敵に対して国民が一致団結して立ち向かおうと実施した。令和3年度も同じく特別定額給付金を実施し、一人30万円の支給を求める意見書を、多摩市議会は政府に提出してほしい。		R3.9.1	議長報告	

◇政策提案

受理番号	受理日	件名	要旨	審査付託先	本会議結果	備考
1	R3.8.26	多摩市総合福祉センターの老人福祉センター事業を老人福祉法及び関連通達を遵守する運営に関する市民政策の提言	1. 多摩市総合福祉センターの老人福祉センター事業の施策には、「社会福祉法」及び「老人福祉法」を遵守する。諸施策の立案には、老人福祉法 第5条の四―二で謳う「一 老人の福祉に関し、必要な実情の把握に努めること。二 老人の福祉に関し、必要な情報の提供を行い、並びに相談に応じ、及び指導を行い、必要な調査及び指導を行い、並びにこれらに付随する業務を行うこと。」を基本とし、施策実行では、「老人福祉法による老人福祉センターの設置及び運営について」に準拠して行うこと。 2 本年7月に募集があった「多摩市立温水プール・多摩市総合福祉センター事業指定管理者募集要項」から、下記の理由にて、「老人福祉センター事業」関連の業務を外すこと。 1) 老人福祉センター事業関連資料の中に「老人福祉法」及び「厚生省社会局長通達」に則らない管理基準がある。 2) 老人福祉センター事業関連の資料に不備がある。 3) 老人福祉センター事業を担うことに最適である福祉の専門法人・団体には応募が不可能な募集である。 4) 今回の募集内容に問題があることは、令和3年度の総合福祉センターの指定管理者選定過程や市議会の議決過程の有効性に疑念が及ぶ。 3. 総合福祉センターの運営に関して、数年にわたって「老人福祉法」、「厚生省局長通達」そして、「多摩市総合福祉センター条例」に則らない施策があり、これを是正する。 4 老人福祉センターと障がい者福祉センターが総合福祉センターという同じ施設内にあるメリットを生かす施策とする。令和3年度より別々の事業体に運営を業務委託、或いは、指定管理者にすることは同一施設への設置メリットを失わせている。 5 令和4年度以降の老人福祉センター事業は多摩市社会福祉協議会への業務委託または指定管理者特命指名が妥当と判断する。	健康福祉 常任委員会	R3.9.15	不採択

審議結果について

○採択、不採択

採択とは、内容について願意が妥当であり、法令上や行財政上も実現性があるような場合、議会としてこれに賛同するという意味の意思決定をいう。
不採択とは、これを否認する意味の意思決定をいう。

○趣旨採択

趣旨採択とは、法令上や行財政上の実現性やその他の事情により全面的に採択するには難しいが、内容について部分的に賛同できる場合や趣旨としては理解できる場合など、不採択とするにも難しい際に、「趣旨には賛成である」という意味の意思決定をいう。

○閉会中の審査

議会の会期末に審査を付託し、閉会中、また次の会期までに審査をするものとした場合をいう。

○閉会中の継続審査

議会の会期中に結論が出ず、さらに内容を調査・検討するため、次の会期までなお継続して審査をするものとした場合をいう。

○審議未了

議会の会期中に結論が出ず、継続審査の決定もされないまま会期を終えるに至った場合をいう。
審議未了となった場合には廃案となる。

○議長報告